



平成 24 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 ヤマハ発動機株式会社
代表者名 代表取締役社長 柳 弘之
(コード番号 7272 東証第一部)
問合せ先 財務部長 石井 武夫
(TEL 0538-32-1103)

平成 24 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異及び
通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

本年 2 月 15 日に公表しました平成 24 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異について、下記のとおりお知らせいたします。また通期連結業績予想の修正についても併せてお知らせいたします。

記

1. 第 2 四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異(平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 700,000	百万円 25,000	百万円 26,000	百万円 11,000	円 銭 31.51
実績値 (B)	632,188	20,802	24,089	14,527	41.62
増減額 (B-A)	△67,812	△4,198	△1,911	3,527	
増減率 (%)	△9.7	△16.8	△7.4	32.1	
(ご参考)前第 2 四半期連結 累計期間実績(平成 23 年 12 月期)	663,132	41,543	48,784	28,960	82.96

2. 通期連結業績予想の修正(平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,400,000	百万円 45,000	百万円 47,000	百万円 17,000	円 銭 48.70
今回修正予想 (B)	1,200,000	28,000	34,000	17,000	48.70
増減額 (B-A)	△200,000	△17,000	△13,000	-	
増減率 (%)	△14.3	△37.8	△27.7	-	
(ご参考)前連結会計年度 実績(平成 23 年 12 月期)	1,276,159	53,405	63,495	26,960	77.23

3. 第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関する理由

(1) 第2四半期連結累計期間

当第2四半期連結累計期間の売上高は、米国の二輪車事業やマリン事業で増加しましたが、アジアや中南米の二輪車事業で減少したことなどにより、全体で当初予想に対して減少しました。売上高の減少に伴い、営業利益、経常利益も減少しましたが、国ごとの税金費用負担の違いなどにより、四半期純利益は当初予想を上回りました。

(2) 通期連結業績予想

円高の定着、欧州債務危機の長期化、新興国の成長ペースの減速など、当社を取り巻く経営環境は非常に厳しい状況が続いています。二輪車事業では新興国における販売金融引き締めやインドネシアでの新商品の市場への浸透遅れによって販売が減少しました。引き続き新商品の投入など販売強化に努めるとともに、在庫調整により早期の流通在庫適正化を目指します。加えて、原材料価格の下落や経費削減、マリン事業及び特機事業の収益改善を見込むものの、新興国の二輪車販売減少の影響が大きく、通期の売上高、営業利益、経常利益は当初予想を下回る見通しです。

なお、下期の為替レートは、米ドル77円（当初計画どおり、前年同期比1円の円高）、ユーロ100円（当初計画どおり、同7円の円高）、通期の為替レートは、米ドル78円（当初計画比1円の円安、前期比2円の円高）、ユーロ102円（同2円の円安、同9円の円高）の前提です。

以上